

江東区生物多様性地域戦略

～水と緑、過去と未来、生きものと人がつながる
持続的な自然共生社会を目指して！～

守り、
育てる

生物多様性

活かし、
つなぐ

知って、
変わる

令和8（2026）年3月



「トキョーのちよつと東。
すごく今。

表紙について



表紙のタイトルには、本戦略で掲げる 2050 (令和 32) 年の自然共生社会の実現に向けた江東区の将来像を示しています。

また、2030 (令和 12) 年のネイチャーポジティブの実現に向けて【守り、育てる】【活かし、つなぐ】【知って、変わる】という 3 つの基本目標を設定しました。

表紙には、江東区を代表する自然にゆかりのある生きものを描いています。また、これらの生きものは、各章の中表紙にもテーマカラーとともに描いています。

- 新砂干潟にいる「イソシギ」 : 第 1 章 (白群色) びやくぐん
- 河川にいる「ヌマチチブ」 : 第 2 章 (勿忘草色) わすれなくさ
- 区の花の「サザンカ」 : 第 3 章 (菖蒲色) あやめ
- 区の観光キャラクター・
コトミちゃんの「カルガモ」 : 第 4 章 (東雲色) しのめ
- 区の木「クロマツ」 : 第 5 章 (若苗色) わかえぎ

※各章のテーマカラーは、中表紙に色の意味を示しています。

江東区生物多様性地域戦略の策定にあたって

江東区は東京湾に接し、河川や運河が縦横に流れ、親水公園や大規模公園にも恵まれた、自然と都市が調和する魅力ある地域です。こうした環境を活かし「水と緑豊かな地球環境にやさしいまち」を実現するため、本区ではまちづくりの基本的な考え方として、「みどりの中の都市 (CITY IN THE GREEN)」を掲げ、区民・事業者・区が一体となってみどりと生きものの豊かなまちづくりを進めてきました。



一方で、生物多様性の損失や気候変動の影響は深刻化しており、都市としての快適性や安全性にも大きな影響を及ぼしています。多様な生きものが暮らせる環境を守り育て次世代に継げていくことは、「CITY IN THE GREEN」の実現に不可欠であると同時に、私達一人ひとりの健康や生きがいといったウェルビーイングの向上にも直結する重要な取組です。こうした認識のもと、この度「江東区生物多様性地域戦略」を策定しました。

本戦略は、生物多様性基本法に基づき、本区の自然環境の保全と回復を図るとともに、その恵みを将来にわたって継承することを目的としています。計画期間を令和8年度から令和17年度までの10年間とし、2050年の「自然共生社会」の実現と、2030年までの「ネイチャーポジティブ」の達成を見据え、「守り、育てる」「活かし、つなぐ」「知って、変わる」の3つの基本目標を掲げています。生息・生育地の保全やエコロジカルネットワークの強化、外来種対策、環境教育の推進など、多様な施策を総合的に進めていきます。

区内には、ポケットエコスペースやビオトープ、水辺空間など、生きものと人が自然に触れ合い、学び、行動するきっかけとなる場が数多くあります。これらの地域資源を活用し、区民の皆さまとともに「CITY IN THE GREEN」の思想をさらに深化させ、生物多様性を基盤にしたまちづくりを進めていきます。

本戦略の策定にあたり、多くの皆さまから貴重なご意見・ご提案をいただきました。また、策定委員会の委員の皆さまには熱心なご審議を賜りましたことに、心より御礼申し上げます。今後も皆さまと力を合わせ、生きものと人がともに豊かに暮らす江東区の未来を築いてまいります。

令和8年3月

江東区長
大久保朋果

目次

第1章 江東区生物多様性地域戦略の策定の背景と概要	1
第1章 概要	2
1 生物多様性について	3
2 生物多様性に関する国内外の動き	7
3 江東区生物多様性地域戦略の概要	13
第2章 江東区の生物多様性	23
第2章 概要	24
1 江東区の地理的特徴と生態系	25
2 江東区における生態系サービスの利用	34
3 江東区における生物多様性の現状と課題	40
第3章 戦略における将来像・目標	95
第3章 概要	96
1 目指すべき方向性	97
2 各主体の位置付け	99
3 2050年将来像と2030年目標	100
4 地区別の2050年将来像	104
第4章 具体的な施策の内容	137
第4章 概要	138
1 評価指標	139
2 施策の方向性	141
3 行動計画	142
第5章 戦略の推進	183
1 推進体制	184
2 進行管理	186

◆コラム

1	生物多様性が失われるとどうなる？	4
2	バイオミメティクス（バイオミミクリー）	5
3	環境問題	6
4	生物多様性の向上の重要性～ネクサス評価報告書より～	9
5	NbS（エヌビーエス）	10
6	Well-being（ウェルビーイング）	15
7	自然体験の効果	16
8	生物多様性の保全と事業者の持続的成長	17
9	様々な認証制度	18
10	TNFD（ティーエヌエフディー）	19
11	ポケットエコスペース	20
12	水彩都市の充実	29
13	松尾芭蕉と深川	29
14	江東区の食～深川めし・江戸東京野菜～	35
15	江東区の花文化	39
16	グリーンインフラの概念	39
17	区内唯一の干潟 ～新砂干潟～	46
18	レッドリスト	49
19	都立科学技術高校・武蔵野大学の活動	50
20	江東区内の自然環境保全のための指定や認証	54
21	行政による環境整備や保全の支援	56
22	エコトーン	63
23	公園の新設、改修における生物多様性に向けた取組状況(都立海の森公園)	76
24	江東区内の事業者の取組	78
25	生物多様性フェア	80
26	外来種の考え方～特定外来生物・生態系被害防止外来種リスト～	84
27	外来生物対策の考え方 ～予防三原則～	85
28	CITY IN THE GREEN	111
29	水辺のプレイフルインフラ	136
30	「グリーン購入」と「エコラベル」	161
31	ナチュラルスティックガーデン	168
32	みどりの基本計画推進会議	188
33	グリーン・コミュニティ会議	188